

みらい 将来を担う若者たち

市中学生議会を開催

市では、次代を担う中学生に、市政や市議会に対する関心を深め、まちづくりの参加意欲を高めてもらうとともに、今後の学校教育や生徒会活動に役立ててもらおうと7月22日、市議会議事堂において中学生議会を開催しました。

市内4中学校を代表した12人が議員となり、日ごろから疑問に感じていること、これからのまちづくりへの思いなど、さまざまな視点から市の執行部へ提言や質問を行いました。

スポーツ・レクリエーション活動の推進について



つばさ 翼 議員
てらおか 翼 議員
3年 (谷和原中)

で遊ばなくなったからだと思はれました。そのため、ゲームよりも楽しく、夢中になれるものが必要ではないかと考えました。そこで、室内プールでの水泳やフットサルなどができるスポーツ施設をつくばみらい市に建設して頂くことは可能でしょうか。

【質問】
最近のニュースで、以前と比べて現代の小・中学生は運動能力が低下していることが取り上げられています。考えられる原因は、家の中でゲームなどをすることが多くなり、あまり外

守谷市には常総運動公園、取手市には取手グリーンスポーツセンターという温水プールもあるスポーツ施設があります。でも、つくばみらい市の小・中学

生が気軽に利用するには遠くて、なかなか通うことができません。もし、つくばみらい市にスポーツ施設があれば、小・中学生が放課後や休日に利用でき、みんなでスポーツを通して楽しく交流していけると思っています。また、それらを通して運動能力の低下を改善することができるとは思いません。

【市長答弁】
子どもの体力低下は、将来的に国民全体の体力低下につながり、生活習慣病の増加やストレスに対する抵抗力の低下などを引き起こすことが心配され、社

スムーズな議事進行を行った両議長



なるみ 成美
おおさわ 成美

議長 (後半の部)

(谷和原中3年)



だいき 大貴
わたなべ 大貴

議長 (前半の部)

(伊奈中3年)